

パワーアカデミー研究助成 成果報告会開催のご案内

パワーアカデミーでは、電気工学分野の発展を目的に大学や高等専門学校への研究助成を行っております。

これは、電力供給システムの将来、高度なエネルギー利用、経年設備のリフレッシュ・高機能化など様々な視点から、産業界の中長期的な課題を想定し、アピール性が高く魅力的なテーマを設定して、産学共同研究を促進する取り組みです。この度、令和8年電気学会全国大会(東北学院大学)に併せて成果報告会を開催いたします。一般の方々もご参加いただけますので、ぜひご聴講ください。



エネルギーから未来を創造しよう

開催日時 2026年3月13日[金]09:00～16:40

開催日時 東北学院大学 五橋キャンパス L棟(講義棟)4階 L402教室
(令和8年電気学会全国大会に併せての開催)

内容

- パワーアカデミー活動の紹介
- 特別推進研究成果発表
- 萌芽研究成果発表
- 電気工学教材企画コンテスト表彰式

聴講 無料(事前申し込み不要)

主催 パワーアカデミー

連絡先 パワーアカデミー事務局
〒100-8118 東京都千代田区大手町1-3-2経団連会館16F
Tel:03(5221)1451(代表) Fax:03(6361)9030

パワーアカデミーとは

大学や高等専門学校における電気工学系学科は、研究、教育の両面において、電力業界の事業基盤を支える重要なものです。

現在、我々が直面している地球温暖化問題や、複雑化するエネルギー問題を解決していくためには電気工学の力が必要であり、その技術革新の源である基礎研究や教育の場である電気工学系学科の維持・発展が今後とも不可欠です。

パワーアカデミーは、産学が共通のビジョンのもとに連携し、電気工学分野の研究、教育を全国的に支援するとともに、本分野の魅力や重要性に対する社会の認識を高めるPR活動を展開し、電気工学分野の一層の発展に寄与することを目的としています。

URL: <https://www.power-academy.jp/>



パワーアカデミー

パワーアカデミー研究助成 2026年成果報告会プログラム

時間	講演タイトル及び発表者	研究種別
09:00~09:05	開 会 挨拶 田熊 亮 パワーアカデミー事務局	
09:05~09:15	パワーアカデミー活動の紹介 西本 英彦 パワーアカデミー事務局	
09:15~09:30	PV主力電源化時におけるヒートポンプと蓄電池の協調制御による 系統安定化技術と最適運用手法の研究開発 界 波 東京大学	萌芽研究(個人)
09:30~09:45	多端子直流送電システムと洋上風力発電機の協調制御に関する研究 中村 綾花 静岡大学	萌芽研究(個人)
09:45~10:00	次世代電力システムに貢献するSDBC変換器を用いた直流/ 三相変換器の開発 鈴木 温也 東京科学大学	萌芽研究(博士)
10:00~10:15	走行中ワイヤレス給電システムの高伝送電力密度化 鈴木 遼生 東京都立大学	萌芽研究(博士)
10:15~10:30	負荷変動にロバストな多出力無線電力伝送システム 駒中 綾乃 千葉大学	萌芽研究(博士)
10:30~10:40	休 憩	
10:40~10:55	電気自動車用走行中ワイヤレス給電の伝送電力量向上技術の基礎検討 太田 涼介 東京都立大学	萌芽研究(チーム)
10:55~11:10	限流ハイブリッド直流遮断器において半導体スイッチの接続数を 最小化する転流経路デザインの検討 桶川 雄生 東京科学大学	萌芽研究(博士)
11:10~11:25	電力用遮断器への適用を目指した超臨界CO2による アーク消弧技術の開発 古里 友宏 長崎大学	萌芽研究(チーム)
11:25~11:40	p-GaNへのピコ秒パルスレーザー照射によるオーミック電極の作製 富田 卓朗 徳島大学	萌芽研究(個人)
11:40~11:55	稼働機器のモータ内に薄く柔軟に実装可能なシート型ミリ波- 赤外トモグラフィ検査の確立 李 恒 中央大学	萌芽研究(個人)
11:55~13:00	昼 休 憩	
13:00~13:30	電気工学教材企画コンテスト表彰	
13:30~13:45	曲げひずみによるレアアース系超電導線材のドメイン制御と その通電特性に対する影響の究明 岡田 達典 九州工業大学	萌芽研究(個人)
13:45~14:00	調整力を提供する水素製造装置を含む 需給運用・系統解析シミュレーションとその経済評価 中村 勇太 名古屋工業大学	萌芽研究(個人)
14:00~14:15	離島における電気自動車充電駐車場を含む マイクログリッドの運用最適化に関する研究 上田 聡一郎 琉球大学	萌芽研究(博士)
14:15~14:30	電力需給運用の安定性と経済性の両立を可能とする 電力市場システムの基礎研究 加藤 啓太 東北大学	萌芽研究(博士)
14:30~14:45	HiL環境下での仮想同期発電機の熱劣化評価モデルの開発 重信 颯人 福井大学	萌芽研究(個人)
14:45~14:55	休 憩	
14:55~15:35	電力・交通セクターカップリングモデルの構築と配電網の 脱炭素化に向けたエネルギーマネジメントシステムの開発 芳澤 信哉 大阪大学	特別推進研究
15:35~15:50	自然災害による二次被害の影響を考慮した 地域マイクログリッド設計手法の開発 大澤 拓門 苫小牧工業高等専門学校	萌芽研究(チーム)
15:50~16:05	特定小型原動機付自転車の安全運転支援を実現する制御装置の研究 間邊 哲也 埼玉大学	萌芽研究(個人)
16:05~16:20	パワーエレクトロニクス用受動素子のための磁気特性や 共振現象を考慮可能なモデル縮約法の開発 比留間 真悟 北海道大学	萌芽研究(個人)
16:20~16:35	パワーエレクトロニクス機器の高信頼化のための 電流経路可視化による状態監視システムの開発 林 真一郎 千葉工業大学	萌芽研究(チーム)
16:35~16:40	閉 会	